

平成 26 年度

第 1 回 医療・福祉機器等関連新事業創出研究会

開催のご案内

主 催 公益財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構
日本大学工学部

今回の研究会では、第一部は『医工連携とものづくり』をテーマに、先進地である東京都大田区の医工連携の取組み事例等について、第二部は韓国 原州医療機器産業クラスターのご紹介等、下記のとおりセミナーを開催いたします。

医療・福祉機器等のものづくり、生産、研究開発に関連されている企業の皆様はもとより、ご関心のある方はどなたでも聴講できますので、この機会に、皆様ぜひお誘いのうえご参加ください。

記

【日 時】 平成26年7月24日(木曜日) 13:30~16:30

【会 場】 日本大学工学部次世代工学技術研究センター ※駐車場は裏面参照

【参加費】 無 料

【内 容】

担当コーディネーター

日本大学工学部電気電子工学科教授 工学博士 尾股 定夫 氏

◇第一部

演題1 『大田区の医工連携事業について』

公益財団法人大田区産業振興協会 医工連携支援室

医工連携担当アシスタントリーダー 多田見 茂 氏

※高度な技術の集積を誇る大田区産業をより発展させるための支援機関として設立された公益法人です。製造業の新たな成長市場として注目される医療機器分野に、区内中小企業の新規参入を積極的に支援しています。

演題2 『大田区町工場の医工連携45年の歩み』

有限会社安久工機 代表取締役社長

田中 隆 氏

※人工心臓、血液循環シミュレータを製作するなど、非常にハイレベルの各種技術を統合することができる技術力があり、近年では盲学校教師と視覚障害者用の筆記用具を開発するなど、福祉分野での製品開発にも社会的評価が高い企業です。

◇第二部

演題1 『原州医療機器産業クラスターの紹介』

財団法人原州医療機器テクノバレー 国際協力担当 ^{ソウ}徐 ^{ジョンヒョク}延赫 氏

※(財)原州医療機器テクノバレーは、(公財)郡山地域テクノポリス推進機構との間で2009年に「医療福祉機器開発相互協力協定」を交わして以来、「福島県 郡山地域」と「韓国 江原道 原州地域」の企業を主体に医療福祉関連機器共同開発プロジェクトを推進しております。

【申込み方法】

裏面の参加申込書による FAX 送信、または下記の専用 WEB フォームからお申込みください。 ■申込み URL <http://goo.gl/2uwqLQ>

申込期限 7月22日(火)

平成26年度 第1回医療・福祉機器等関連新事業創出研究会 参加申込書

企業・団体等名			
所在地(住所)	〒		
電話		FAX	
E-Mail	テクノ・ニューコメメールマガジンの配信について <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 購読中		

No.	部署名	役職	氏名
1			
2			
3			

〈個人情報の取り扱いについて〉

- ◎ 皆様から頂きました内容の個人情報は、今後当財団からのサービス情報等のご案内等のみ利用させて頂き、他の目的には利用いたしません。また、第三者には、開示いたしません。
- ◎ 皆様から頂きました個人情報に関して、今後、皆様からのご要望で、内容確認、修正、更新、撤回、削除の必要性が生じた場合は、皆様ご本人からのご連絡を頂くことにより、適宜対応させて頂きます。



【事務局/お問い合わせ先】

(公財) 郡山地域テクノポリス推進機構
 郡山市南二丁目52番地 ビッグパレットふくしま3F
 TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475
 E-mail techno@nm.net6.or.jp URL <http://www.techno-media.net6.or.jp/>